



# 九州歯科大学 図書館だより



いつも図書館を利用いただき、ありがとうございます。

4月に行われたWADSキャンプの先輩学生の話では、毎日の勉強時間が確保できない悩みを訴えていました。そうであるならますます講義にしっかり出て、ポイントや疑問点を把握しておき、時間ができたときに図書館で疑問点を解決してほしいと思います。

大学自己評価部会の報告によると、自主学習時間における図書館の利用時間はまだまだ少ないようです。

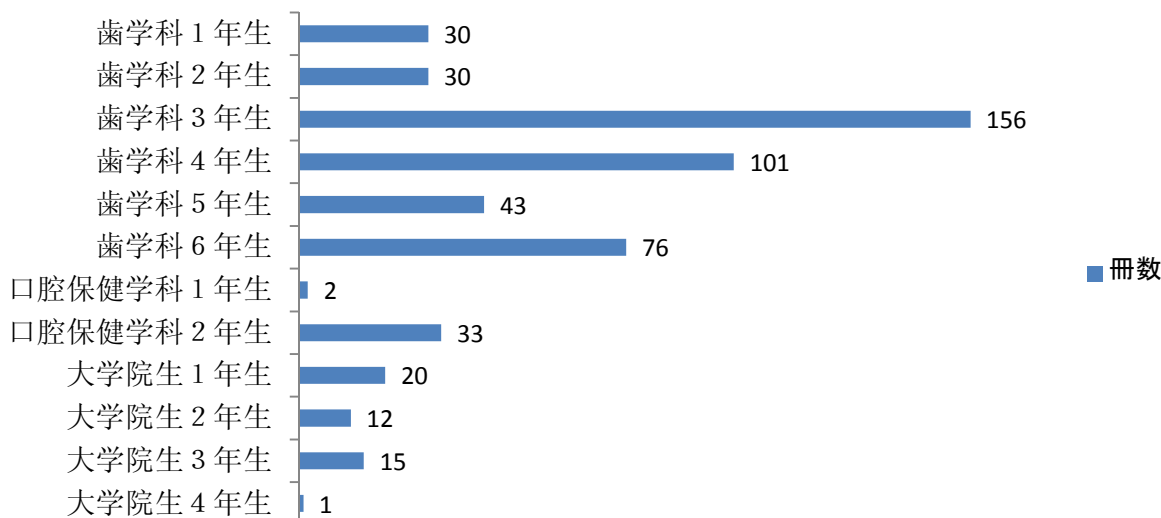
図書館運営部会 園木 一男

## 貸出ランキング 2012.4



- 1位 医療の値段：診療報酬と政治 / 結城康博著
- 2位 標準歯周病学 / 鴨井久一, 山田了, 伊藤公一編集
- 3位 歯科麻酔学 / 古屋英毅 [ほか] 編集
- 4位 保存修復学 / 平井義人編集代表; 平井義人 [ほか] 執筆
- 5位 保存修復クリニカルガイド / 千田彰 [ほか] 編集
- 6位 ネットー解剖学アトラス / Frank H. Netter著; 相磯貞和訳
- 7位 外科・放射線・口腔外科学 歯科放射線学 歯科麻酔学 / 麻布デンタルアカデミー編
- 8位 セルフチェックCBT Ver.3：生命科学・生体材料・医の原則・社会と歯学 / CBT試験対策研究会編
- 9位 全部床義歯学サイドリーダー / 黒岩昭弘著
- 10位 歯周病学サイドリーダー / 沼部幸博著

## 貸出冊数(4月)



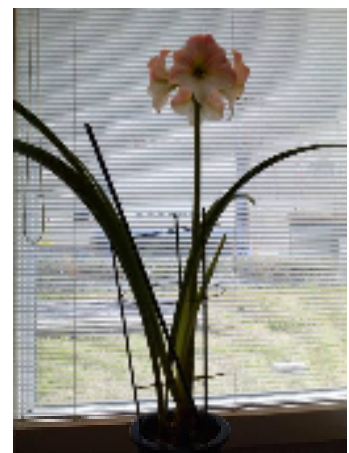
図書館の入口ゲートをぬけると、目の前にピンク色の大きな花の咲く鉢植えが置いてあります。今までは図書館の事務室においてあったのですが、先月の4月24日に花が咲いているのに気がつきました。一本の太く長い茎の先から四つの大きなピンクの花が咲いています。

ぜひ、皆さんにも見てもらおうとコピー機の側に移動させました。この花の名前はアマリリス。図書館にある『季節別場所別 植物図鑑』松田修 著(470.3Ma75)を見てみると、このように載っていました。

## アマリリス ひがんばんな科

アマリリスは園芸方面で本種を誤認した名である。原産は熱帯アメリカであるが、栽培種は交雑種である。葉は叢生し、線形で、花は夏に太い花茎をぬいてユリ形の淡紅色の美花を3~4個つける。花は6弁で蕾のときは向上するが、開花すると横向になる。色彩は紅、白、絞りなど。切り花としても促成もされる。花言葉=ほどよき美しさ。(3~5月植付)

ぬけいでし 太青茎の茎の秀に  
ふくれきりたる 花アマリリス  
(斎藤茂吉)



来館された際に気がついた方もいるかと思います。残念ながら5月2日には花が枯れてしまい、また事務所のほうへ移動させました。見るができなかった人は、ぜひ、来年を楽しみに待っていてください。

## 新刊案内

中村 修一 編集  
『遥かなる天空の村で  
ネパール歯科医療協力活動  
17年間の記録』



吉田 敬三 編  
『なぜ医師たちは行くのか？  
国際医療ボランティアガイド』

大塚 吉兵衛 編著  
『国際貢献 医療に携わる人たちのために』

中村 修一 編  
『国際歯科保健医療学』



### 《岩波新書》

和田 春樹 著  
『北朝鮮現代史』



田中 伸尚 著  
『ルポ 良心と義務  
—「日の丸・君が代」に抗う人びと』

芹沢 俊介 著  
『家族という意志  
—よるべなき時代を生きる』

青山 和夫 著  
『マヤ文明  
—密林に栄えた石器文化』

小川 眞 著  
『キノコの教え』